

議論の中から新発見

国民健康保険税の算定で、資産割を廃止

固定資産を持つ人が、必ずしも税負担する能力があるとはいえないという理由で、見直しがされました。

Q 税総額は上がるのか。

A 資産割廃止による税減少額を所得割に上乘せし、賦課総額は変えない。低所得者に配慮して均等割・平等割は据え置いた。

Q 被保険者への影響は。

A 持家の方の税額は抑えられ、借家の方は相対的に引き上げとなる。負担増の最高額は約13万円。負担減の最高額は約60万円だ。

Q 固定資産のない方は

全て増税になり、過半数以上の方が増税になる。激変

緩和措置は。

A 考えていない。

討論

賛成

制度改正は必要だ

持家などの資産はあっても年金収入だけでは、不安を抱えている方もいる。資産あっても資金なし状態だ。制度改正は必要だ。

反対

コロナ禍の中、値上げすべきではない

市の国保基金は、3億4300万円あり、所得割額を値上げしなくても運営できる。コロナ禍の中、値上げすべきではない。

立田図書館を廃止

立田体育館2階にある立田図書館が利用者減のため廃止されます。

Q 廃止後の配慮は。

A 移動図書館を予定している。

Q 廃止後、中高生の居場所としての利用の考えは。

A 蔵書の整理後、利用については考える。



▲廃止される立田図書館

コミュニティセンター・公民館・スポーツ施設等・総合斎苑の指定管理者決まる

令和3年4月1日から5年間の指定管理者が決まりました。

- 市江地区・永和地区防災コミュニティセンター（各地元コミュニティ推進協議会）
- 永和地区公民館（愛西市シルバー人材センター）



▲親水公園総合体育館および運動場

- 親水公園・立田・佐織体育館、佐屋・親水公園・立田・八開・佐織総合運動場、佐屋スポーツセンター（㈱技研サービス）

- 総合斎苑（あいさい市総合斎苑管理グループ）

Q 親水公園等の指定管理は、共同体で運営されていた。なぜ、今回、単独申請に至ったのか。

A 双方協議し、単独業務でも遂行できる結果となった。